



〔定時制〕

各種スポーツや 体験発表会に活躍

- (1) サッカー 県優勝、全国大会に出場
(2) 女子卓球 県優勝、全国大会に出場
(3) バドミントン 個人戦で上野連発、4年 第3位
(4) 軟式野球 第3位
(5) 県の生活発表会「定通大会」に8年連続優勝

〔通信制〕

一九八三「世界カヌージュニア選手権大会」に参加して 非常勤職員 奥石 憲

七月六日の沼田ボートユース杯の選考会に選ばれて、あわただしく過した一ヶ月、この日を自し練習して来たかいが出て、ようやくボートユース大会への参加が決定した。ヨロコビも、ボートランドはこころいぬ機会以外には、なかなか行ける園ではない。ヨロコビも、ボートランドはこころいぬ機会以外には、なかなか行ける園ではない。ヨロコビも、ボートランドはこころいぬ機会以外には、なかなか行ける園ではない。

ニューヨーク湘友会

別荘で(44回) 寄書 吉田 別荘で(44回) 寄書 吉田

1月5日 北京飯店 別荘で(44回) 寄書 吉田

藤沢支部幹事会 (58・8・20)

恒例の幹事会が、8月20日(土)夕方から、片瀬海浜ホテル(甘糖三郎邸)で教育番組担当の井上正樹君(41回)の手副実行委員会が主催で開かれた。今年には53回生まで招待し、6時半木島副支部長が出席した。その中、中支会が出席した。その中、中支会が出席した。その中、中支会が出席した。



大正10年4月の湖中全景(金子隆君(18回)提供)



あびす会 (22回) 59.1.14



坂道の美しいつじの土手



大和支部



パーベキューで懇談会

昭和59年4月25日 添田先生 東京の春は、今年には遅く、梅と桜が一度に咲いた。梅は一度に咲いた。梅は一度に咲いた。梅は一度に咲いた。

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

支部 祝い 市川支部長も黄綬褒章

北海道湘友会便り (札幌で) レコードの校歌で開会 大磯支部

春原先生の講演 芳ヶ崎支部総会

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部

大和支部 大磯支部



### 小室徳夫 (22回)

エリザベス・サンダース・ホーム

水徳の園長さん



荒間蒼海

### 母校新聞部よりお願い

湘高新聞の左の各号をお貸し  
ください

将来縮刷版を出版しようと計画準備中の母校新聞部から、現在欠番の新聞を所有される先輩がおられたらと、貸与依頼が寄せられた。左の号の新聞をお持ちの方は、お貸しくださるかコピーにして寄贈ください。連絡先—湘南高校新聞部

欲しい各号は次の通り。

- 1〜60 (除く 6・10) ・ 70 ・ 71 ・ 75 ・ 80 ・ 82 ・ 86 ・ 87
- ・ 90 ・ 96 ・ 97 ・ 98 ・ 109 ・ 134 ・ 146 号。(以上)

### 7 回生第 6 回総会

『随想録』を具体化

恒例の同期会を、58年6月25日(土)午後1時から魚万会館で催した。この9月には80歳を迎えられる蟹江先生は、毎日英語を勉強していると言われる。

4年終了で水戸高に進学、東大医学部を卒え、現在郷里で内科医開業の根本君が52年ぶりて出席。

昨年からの課題の『随想録』は原稿を募集して作成にとるかかることになった。



前列蟹江先生の左隣が根本君

### 藤原先生の七回忌

担任の34組と金子先生

58年11月20日(日)、藤原俊彦先生の七回忌を、教え子の27回卒の34組の有志19名が、金子節常先生に導師をお願いして、ご自宅で法要を行なった。岡林先生も出席され、一同そろって墓参した。

終って料亭阿部浅のクラス会に移った。



### 横浜湘友会(59・4・24)

来賓に添田・細谷先生



数年続いている有志の会が、横浜関内の東ガス社員クラブで4月24日夕刻より開かれた。11回の森君、19回の相原・鷹野君、藤本君(22回)の名が集まった。24・25・26回の働き盛り15名が集まった。来賓の添田参与は、湘友会の現況を報告、この会が横浜支部活動の原動力となるよう要請。細谷先生のあいさつの後、なごやかな懇談会に移った。